

# 暮らし+リンク

「暮らし+リンク」は、天然住宅の情報や活動報告、みなさまが持っている情報を発信し、`健康的な暮らしの交流の場`となることを目指して作ったニュースレターです。このニュースレターを通じて、皆様のお役に立てる素敵な情報をお届けしたいと思います。ぜひ、読んで楽しんでください。

ご意見、ご感想、掲載希望の情報もお待ちしています！！



## ■ オフグリッドのススメ

### 目黒と横浜のお宅に導入しました

先日、東京都目黒区の民家で太陽光発電と蓄電池をつなげ、電気を自給するシステムを導入しました。念のため、商用電源もつなげていますが、あくまで補助電源としてつなげており(切替スイッチで普段は OFF にしています)、基本的には太陽光発電とバッテリーだけで独立できるシステムです。グリッド=送電線、送電線から離れるオフグリッド生活です。

今回は、2 世帯分の自給を目指したので、太陽光パネル 15 枚、鉛蓄電池は 36kw を入れ、万全の体制をとっています。基本セットである 108 万円のキット(工事費別)では、パネルは 8 枚、バッテリーは 12kw です。地域性や立地条件によって違いますが、この量のシステムで自給できるのは、1 ヶ月の電気使用量 100kwh 以下くらいが目安です。金額で 3000 円/月以下くらいです。それでも完全自給を目指すのであれば、もう少しバッテリーが必要かもしれません。

バッテリーは、少し余裕をもって準備しておく方がよいです。バッテリーの容量を半分以下にしない方がもちが良くなります。メンテナンスはバッテリー精製水を数ヶ月に一度たしてあげること。2~3 年に 1 度、再生液を足してあげること、それだけです。この再生の技術が出来たことによって、鉛バッテリーがずっと使えるものになりました。

そして、先日お引渡しした横浜市の S 様邸は、最初から電線をつながない完全オフグリッドハウスです！こちらのお宅は、もともと消費量が少なく 3000 円以下でしたので、パネルは 8 枚で、バッテリーはかなり余裕を見て 27kw 入れます。今後、ブログでオフグリッド生活を発信してくれるそうです。

リチウムイオンバッテリーでこの充電量だと金額は 1000 万くらいするでしょう。S 様邸のシステムは工事費込みで 200 万円強です。「東京では無理?」「我慢する生活?」「価格が高い?」・・・おや?もうそんなことないかもしれないですね。(田中竜二)



## 目次

- オフグリッドのススメ
  - 復興住宅プロジェクト
  - 暮らし+リンクセミナー
  - 今後のイベント
  - 天然住宅バンク近況報告
  - 天然住宅ものがたり
- ~私の生き方×暮らし方~

今号の表紙写真は、9 月 7 日に行われた S 様邸のお引渡しの様子です。

### 【発行元】

一般社団法人 天然住宅  
〒152-0031  
東京都目黒区中根 1-10-18  
TEL 03-5726-4226  
FAX 03-3725-5652  
メール info@tennen.org

## ■復興住宅プロジェクト

### 陸前高田での見学会を開催しました

今、天然住宅では陸前高田の気仙大工組合と組み、復興住宅プロジェクトを展開しようとしています。被災地ではまだ仮設住宅に住む方がたくさんいらっしゃいます。仮設から出るタイミングで、気仙大工のつくる健康仕様の住宅を選択肢にさせていただきたいと考えています。今回、三井物産の助成金と現地の協力者の力添えを得て、気仙大工組合の事務所兼モデルハウスが完成したのでお披露目の見学会を開催しました。



6月20～22日の3日間、10時から17時まで見学会を開催し、気仙大工の仕事と天然住宅の健康的な素材の説明をしました。1日目にテレビと新聞の取材が入り、岩手テレビ、河北新報、岩手日報に掲載されました。同2紙は仮設住宅でよく読まれているらしく、3日間とも多くの方々にご来場いただきました。それぞれ、117人、90人、70人の方がお越しになりました。新たな「住まい」に対する意識の高さが伺えます。お越しになられた方々は、無垢杉のフローリングや梁を見て「他のモデルハウスとは違う」「昔住んでいた家がこんな感じだった」「落ち着く」と口々におっしゃってくださいました。



見学会では、組合の皆さんに気仙大工の特徴を是非話してくださいという「そんなのみんなわかっているから」と最初は恥ずかしがって断っていたのですが、最後は組合の皆さんも積極的にお話してくれるようになりました。

もちろんこのプロジェクトで大切なのは、現地の方々が主役であるということ。現地の皆様の手で、復興が実現していく姿こそ、私たちが描く未来です。そのためのフォローをしていきたいと思っています。きっと私たちの役割は「わかっているから」と話さないでいるその良さを再発見することから始まるのだと思います。実は伝わっていない気仙大工の素晴らしい技術を伝えていくための方法を、現地の皆さんと一緒に見つけていきたいと思っています。まだプロジェクトは始まったばかりです。継続的なプロジェクトにしていきたいと思っています。（田中竜二）

## ■暮らし+リンクセミナー

### もあな保育園で2つのセミナーを開催しました。



8月は2つのセミナーを開催させていただきました。2日のテーマは「衣食住から社会を変える」。「うさと」デザイナーのさとうさぶろうさん、「NPO 法人国境なき料理団」代表の本道佳子さん、ディジュリドゥ奏者 KNOB さんと滝沢泰平さんという、大変豪華な出演者にお集まりいただきました。「うさと」の服は、代表の相根も好んで着ている服です。天然住宅の住まいのように、「いのち」をまとっているようなそんな感覚でいられる服です。一目で「うさと」の服とわかる存在感で、それでいて着ている人にしっかりと馴染んでいるのがわかる、そんな唯一無二の洋服の秘密をお話いただきました。本道さんのお話は、終始笑いが絶えず、本道さんの生き方に誰もが魅了されるそんな素敵なエピソードをたくさんお話いただきました。全国、世界を飛び回るゲストを囲み、会場の皆さんと一緒に共有できたことを本当にうれしく思います。

30日は吉田俊道さんを招いての「子どものからだと菌ちゃん農法」。「人は60兆の細胞で出来ていて、そのうち1兆が毎日消え、新たに1兆の細胞が作られています。こうして毎日、いのちの部品を入れ替えながら私たちは生きています。そのいのちの部品をつくる力になるのが食べ物です」と吉田さん。現代農法でつくられた食べ物には「生命力」が乏しいそう。弱った生命を食べて、カラダが丈夫にはなるわけがないというのはもっともな話。最近の人は、昔と比べて傷の治りが遅いそうですが、それも昔の人が「生命力」があったという証拠だそうです。

セミナーを通じて伝えたかったのは、安全で健康で幸せになる衣食住の考え方。天然住宅は「住」を担う会社ですが、今後も生活全般を豊かにする情報を発信していきます。（鹿島伸子）



## ■今後のイベント

詳細はホームページでご確認ください

### ■10/18（土） 家づくりにおけるプチ資金セミナー @東京・目黒

ファイナンシャルプランナーの先生をお招きし、住宅建築における資金に関するセミナーを開催します。テーマは「住宅は買いか、待ちか!？」住宅購入のタイミング、資金計画の立て方についてお話いただきます。10時30分～12時、参加費無料、場所は東京都目黒区（東急東横線「学芸大学」駅から徒歩3分）です。

### ■10/20（月）～26（日）お住まい見学会 @東京都・世田谷

築3年の天然住宅のお宅の見学会です。1日4部の予約制で行います。場所は東京都世田谷区（京王線「千歳烏山」駅から徒歩13分）です。

### ■11/9（日）暮らし+リンクセミナー「ワクチンは本当に必要？」@神奈川・横浜 もあな保育園

ワクチンを打たない小児科医の高野弘之さん(池尻クリニック)と自然療法士の佐藤千佳さんを講師にお招きします。ワクチンに対する正しい知識を身につけるとともに、小児病の大切さ、ウィルスと人との共存関係について学びます。13時30分～16時30分で、参加費1人2000円（1家族3000円）、建て主さまは無料です。

### ■11/16（日）暮らし+リンクセミナー「大人も子どもも絶対むし歯ゼロ」@東京・田端

予防専門歯科「D.land きっず」でむし歯ゼロ率93.7%の実績を誇る、歯科医の前田亨さんを講師にお招きします。前田歯科の予防治療は他院と何が違うのでしょうか?大人も子どもも今すぐ取り組める「予防歯科」のエッセンスをお話しいたします。13時30分～16時30分で、参加費1人2000円（1家族3000円）、建て主さまは無料です。

### ■12/19（金）～21（日）田中優と行く!伐採ツアー @宮城県・栗駒

毎年恒例行事となりました、栗駒伐採ツアーのご案内です。冬の東北の神秘的な森の中で、木こり体験をしてみませんか?3日間のツアーです。

## ■天然住宅バンク近況報告

9月21日に総会を行いました。代表の田中優からは、今年はふたつのことに力を入れたいと話がありました!ひとつ目は、ペレットストーブやオフグリッドキット、家具など、小規模融資を充実させていくこと。もうひとつは、天然住宅が長持ちする住宅である強みを活かした融資を実施することです。

日本の住宅はどんなにこだわって建てても15年で価値がなくなるため、仮に15年後に売却した場合、土地の価格でしか評価されません(むしろ解体費分差し引かれる可能性も)。きちんとした素材、ルート、建て方で建てた家が評価される仕組みがないのです。一方で、今の日本は空き家だらけ。中古住宅市場の創設は政府としても本気で取り組まなければならない課題です。天然住宅バンクは中古住宅を評価する仕組みとその仕組みを応用した融資スキームを作りました。

具体的には、独自に作成した認証制度を活用し、認証を受けた天然住宅は15年後も300万円の価値があるとみなし、バンクが買い取ることを保証します。その300万円を希望者には建築時点で融資します。金利は単利固定2%。しかも建築時とは何かとお金がかかるので返済は15年後からでかまいません(もちろんいつでも繰り上げ返済可能)。利息は払っていただきますが、それは5年毎に行う「車検」ならぬ「家検費」に充て、住宅の質を保証するために使いたいと思います。買取り額の300万円は最低保障価格です。例えば本人がyahooオークションに出品し、300万円以上の値がつけばそちらに売ってもいいのです。



天然住宅に相談に来られる方の中には、中古でもいいから住みたいという方も多くいます。その方たちにはウェイティングリストに登録してもらい、将来、売却物件が出たらいち早く情報を届けたいと思います。(井上あいみ)

### 次回バンク MTG の予定

- 日時 10月7日(火)  
午後7時～午後9時30分
  - 場所 新宿 ASKビル 4F 会議室  
(東京都新宿区歌舞伎町2-19-13)
  - 参加費 無料
  - 申込み先  
<http://tennen.org/bankentry.html>  
または [info@tennenbank.org](mailto:info@tennenbank.org) まで。
- ※途中参加・退席も可能です。

## ■天然住宅ものがたり～私の生き方×暮らし方～ 番外編

今号はいつもと少しテイストを変えてお届けします。  
建て主さんの素敵な暮らしをピックアップ！（井上あいみ）

### 2010年3月竣工 千葉県佐倉市

奥さまのこだわりがいっぱい詰まったナチュラルでトロロな雰囲気のお家。扉はすべて奥さまがネットオークションで落としたもの。スイッチプレートひとつにもこだわりました。先日久しぶりにお伺いしたら、アンティーク雑貨が増えていて・・・。「この雑貨、すごくかわいいですね～！」「これはどこで買ったんですか？」と盛り上がりました！しかもお庭がとても素敵なんです。センスの良さが光っていますね～



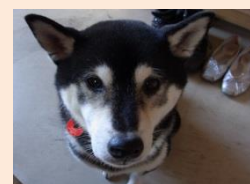
### 2010年4月竣工 埼玉県さいたま市

打合せの段階で、収納棚の要望を細かくいただきました。「希望を叶えてもらったので、とても使いやすく、造作ということもあり、地震の時も安心です！」とは奥さまの言葉。広めのキッチンでは、お友達を呼んで一緒に料理をすることもあそうですね。

リビングの壁は漆喰塗りですが、掲示物を貼れるように一部板張りにしています。これがすごく便利で家族間の連絡板として大活躍しているそうです！

### 2011年5月竣工 千葉県長生郡

東京のマンション住まいから、千葉県上総一ノ宮での田舎暮らしを4年前に実現したTさんご夫婦。野良仕事で毎日忙しいという奥さまのNさん。会うたびに真っ黒に日焼けした顔からはいつも笑顔が光ります。もともとエアコンなしのお宅ですが、今年の夏は寝苦しく感じた夜もなく、毎日快適に過ごされたそうです。愛犬の「コナツ」も広いお庭を走り回れてとっても幸せですね！



天然住宅  
<http://tennen.org>

☆天然住宅 facebook もご覧ください！！